

小学校 第5学年 給食時間の学習指導案

1 題材名 「地産地消ってなあに～上五島のおいしい食材を知ろう～」

2 題材設定の理由

上五島は、恵まれた自然環境にあり新鮮な食材が手に入り、給食でも地産地消に努めている。そこで、全国学校給食週間にちなんで地場産物を給食に取り入れ、郷土の素晴らしさに気づき、地産地消のよさについて理解してほしいと考え、この題材を設定した。

3 本時の目標

給食使用の上五島の食材を知ることにより、地産地消について理解を深める。

4 食育の視点

地域の産物について理解し、関心をもつ。(食文化)

5 他教科との関連

社会 「わたしのまち、みんなのまち」

道徳 「郷土愛」

6 本時の展開

過程	学習活動及び学習内容	指導上の留意点	資料
食前	○クイズの答えを予想する。	○今週は、全国学校給食週間であることを伝える。 ○クイズをする。 ・今日の給食で上五島産の食材はどれでしょう。	食材説明カード (塩こうじ・つる菜うどん)
	上五島のおいしい食材を知ろう	○今日の上五島産の食材を知らせる。 (塩こうじ・つる菜うどん・じゃがいも・いか・キャベツ)	
食事中	○上五島産の食材を確認しながら今日の給食を味わって食べる。	○食べるマナーに配慮しながら楽しく食べる。	
食後	○全部食べた満足感、一生懸命食べた充実感を味わい、食後の挨拶をする。	○給食でも地産地消に取り組んでいることを知らせる。	

7 指導のつながり

上五島産の食材を知り、自分の住んでいる地域に関心をもたせる。